

上田市生活交通ネットワーク計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)

| 路線名 | 運行事業者 | 運行区間 | 運行距離(Km) | 運行日 | 日運行回数 | 輸送人員(人) | | | 備考 |
|--------------------|---------|---------------------|--------------|-----------|--------|---------|--------|--------|----|
| | | | | | | H21 | H22 | H23 | |
| 信州上田医療センター線 | 上田バス(株) | 上田駅～信州上田医療センター | 2.4 | 毎日運行 | 36 | 29,418 | 30,208 | 32,987 | |
| 塩田線 | 上田バス(株) | 上田駅～別所温泉 | 16.4 | 平日・土曜のみ運行 | 8 | 24,813 | 19,999 | 15,308 | |
| 上田市街地循環バス (青バス) | 上田バス(株) | 上田市街地 | 27.3 | 平日・土曜のみ運行 | 9 | 13,562 | 15,280 | 15,300 | |
| 室賀線 | 千曲バス(株) | 下秋和～上室賀 上田新田～上室賀 | 17.4 14.1 | 平日のみ運行 | 9 1 | 24,899 | 11,052 | 10,598 | |
| 上田市街地循環バス (赤バス) | 千曲バス(株) | 上田市街地 | 27.3 | 平日・土曜のみ運行 | 9 | 9,889 | 10,751 | 11,043 | |
| 丸子地域循環バス | 千曲バス(株) | 丸子地域 | 24.7 | 平日・土曜のみ運行 | 8 | 7,345 | 8,541 | 6,519 | |

生活交通ネットワーク計画（地域公共交通確保維持事業のうち地域間幹線系統及び地域内フィーダー系統関係）

平成24年5月 日

（名称） 上田市公共交通活性化協議会
（代表者名） 会長 清水 治彦

0. 生活交通ネットワーク計画の名称

上田市地域内フィーダー系統確保維持計画（平成25年度～平成27年度）

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

上田市におけるバス路線の集積点は、上田駅となっており、市域内に広範に路線バス、コミュニティバス、デマンド交通等により構成される公共交通機関網が広がっている。

これらの公共交通については、市街地中心部の総合病院をはじめとする各種医療機関、大規模ショッピングセンター等が当市民の日常生活機能を担う中で、各地域からのバス路線が市街地に向かう唯一の手段として、車を運転できない高齢者等を中心に、生活に必要不可欠な交通として機能している。

しかしながら、人口減少と自家用車の普及により、当市の公共交通機関の利用者は減少傾向にあり、収支悪化による行政負担の増加をはじめ、運行に様々な問題が発生している。

従来自主運行してきたものの、収支の悪化により存続が困難となっている上田バスが運行する塩田線、信州上田医療センター線、千曲バスが運行する室賀線について、住民の通院・買い物を中心とした生活に不可欠な路線として存続していくことが必要である。

このため、地域公共交通確保維持事業により、塩田線、信州医療センター線、室賀線の確保・維持を図りたい。また、上田市街地循環バス及び丸子地域循環バスについても、本事業による路線の維持・確保を図りたい。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

（1）事業の目標

・上田バス
信州上田医療センター線の収支率を65%以上、塩田線・上田市街地循環バスの収支率を20%以上とする。

・千曲バス
各路線の運行コストを1km当たり390円以内とする。
室賀線の収支率を45%以上、上田市街地循環バスの収支率を40%以上、丸子地域循環バスの収支率を20%以上とする。

(2) 事業の効果

(塩田線)

塩田線を維持することにより、西塩田地区の交通不便地域の日常生活に必要な移動手段が確保される。また、鉄道別所線塩田町駅や上田駅と接続することにより、効率的な運行体系が実現できる。さらには、外出促進・地域活性化にもつながる。

(信州上田医療センター線)

上田駅及び地域間幹線系統と上田市の中核拠点病院である信州上田医療センターを効率的に結び、病院通院者および周辺住民の利便性を図る。

(室賀線)

室賀線を維持することにより、川西地域の交通不便地域の日常生活に必要な移動手段が確保される。また、上田駅と接続することにより、効率的な運行体系が実現できる。さらには、外出促進・地域活性化にもつながる。

(上田市街地循環バス・丸子地域循環バス)

市街地循環バスを運行することにより、周辺住居地域と市街地主要施設を結び、中心市街地への買い物需要や病院・高校等への通院・通学の利便性を確保し、また上田駅等と接続することにより、効率的な運行体系が実現できる。

丸子地域循環バスは、周辺の集落と丸子中心地区を結び、生活と地域コミュニティを守る。

3. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

表1のとおり

4. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

表2のとおり

5. 別表4の補助事業の基準二に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要【地域間幹線系統のみ】

6. 別表4の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」認めた市町村の一覧【地域間幹線系統のみ】

7. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要【地域内フィーダー系統のみ】

表5のとおり

8. 車両の取得に係る目的・必要性【車両減価償却費等国庫補助金を受けようとする場合のみ】

9. 車両の取得に係る定量的な目標・効果【車両減価償却費等国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

(2) 事業の効果

10. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及びその負担額【車両減価償却費等国庫補助金を受けようとする場合のみ】

11. 協議会の開催状況と主な議論

平成24年5月24日 上田市公共交通活性化協議会を開催

| 12. 利用者等の意見の反映 | |
|-----------------|--|
| | |
| 13. 協議会メンバーの構成員 | |
| 関係都道府県 | 長野県企画部交通政策課、長野県上小地方事務所地域政策課 |
| 関係市区町村 | 上田市都市建設部地域交通政策課 |
| 交通事業者・交通施設管理者等 | 上田バス(株)、千曲バス(株)、ジェイアールバス関東バス(株)小諸支店、(社)長野県バス協会、しなの鉄道(株)、上田電鉄(株)、長野県タクシー協会上小支部、千曲バス(株)労働組合 国土交通省長野国道事務所、長野県上田建設事務所、上田警察署、上田市都市建設部管理課 |
| 地方運輸局 | 北陸信越運輸局、北陸信越運輸局長野運輸支局 |
| その他協議会が必要と認める者 | 信州大学工学部土木工学科教授、上田女子短期大学総合文化学科学科長 上小圏域障害者総合支援センター、上田婦人団体連絡協議会、豊殿地区循環バス運営委員会、上田市身体障害者福祉協会、上小高等学校長会、上田市自治会連合会（上田・丸子・真田・武石地域） |

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 上田市大手一丁目11番16号
(所 属) 上田市都市建設部地域交通政策課
(氏 名) 柳沢 淳、田中 大
(電 話) 0268-23-5011
(e-mail) kotu@city.ueda.nagano.jp

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域内フィーダー系統(乗合バス型運行)用)

| | | |
|------|----------|-----|
| 事業者名 | 上田バス株式会社 | H25 |
|------|----------|-----|

1. 申請事業者の概要

| | | | | | | |
|-------------------------|------------------|-----------|-------|-------|---------|-----------|
| 補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 77,642千円 | 営業外収益 | 624千円 | 経常収益(イ) | 78,266千円 |
| | 営業費用 | 111,518千円 | 営業外費用 | 455千円 | 経常費用(ロ) | 111,973千円 |
| | 営業損益 | ▲33,876千円 | 営業外損益 | 169千円 | 経常損益 | ▲33,707千円 |
| 補助対象期間の前々年度の実車走行キロ(ハ) | 337898 km | | | | 経常収支率 | 69.89 % |

| | | | | | | |
|---------------------|------------------|-----------|-------|--------|----------|-----------|
| 基準期間の前年度の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 79,146千円 | 営業外収益 | 14千円 | 経常収益(イ') | 79,160千円 |
| | 営業費用 | 108,742千円 | 営業外費用 | 363千円 | 経常費用(ロ') | 109,105千円 |
| | 営業損益 | ▲29,596千円 | 営業外損益 | △349千円 | 経常損益 | ▲29,945千円 |
| 基準期間の前年度の実車走行キロ(ハ') | 386566 km | | | | 経常収支率 | 72.55 % |

| | | | | | | |
|-----------------------|------------------|-----------|-------|--------|-----------|-----------|
| 基準期間の前々年度の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 82,619千円 | 営業外収益 | 55千円 | 経常収益(イ'') | 82,674千円 |
| | 営業費用 | 97,969千円 | 営業外費用 | 158千円 | 経常費用(ロ'') | 98,127千円 |
| | 営業損益 | ▲15,350千円 | 営業外損益 | △103千円 | 経常損益 | ▲15,453千円 |
| 基準期間の前々年度の実車走行キロ(ハ'') | 386284 km | | | | 経常収支率 | 84.25 % |

(補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等)

| 補助ブロック名 | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用(基準期間の前々年度) $\text{ロ}'' \div \text{ハ}'' = \text{a}$ | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用(基準期間の前年度) $\text{ロ}' \div \text{ハ}' = \text{b}$ | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用(基準期間) $\text{ロ} \div \text{ハ} = \text{c}$ | 平均増減率 $((\text{b} \div \text{a}) - 1) + ((\text{c} \div \text{b}) - 1) \div 2 = \text{d}$ |
|----------|---|--|--|--|
| 長野(一般乗合) | 254円.02銭 | 282円.24銭 | 331円.38銭 | 14.26 % |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | % |

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び収益

| 補助ブロック名 | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 $\text{c} \times (1 + (\text{d} \div 2))^2 = \text{ニ}$ | 地域キロ当たり標準経常費用 ホ | キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ | キロ当たり経常収益 イ÷ハ |
|----------|---|--------------------|--------------------------------|------------------|
| 長野(一般乗合) | 380円31銭 | 390円05銭 | 380円31銭 | 231円62銭 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 運行系統名 | 運行系統 | | | 計画運行日数 | 計画運行回数 | 系統キロ程 | | 補助ブロック外乗入部分のキロ程 | | 同一補助ブロック市区町村外乗入部分のキロ程 | | 補助ブロック外乗入れ部分及び同一補助ブロック市区町村外乗入れ部分以外のキロ程の比率 (チ-(リ+ヌ))÷チ=ル | 計画実車走行キロ ヲ |
|----------|------|-------------|------|-------|-----|--------|--------|-------------------------|-------|-------------------------|-------|-------------------------|-------|--|---------------|
| | | | 起点 | 主な経由地 | 終点 | | | チ | リ | ヌ | ル | | | | |
| 長野(一般乗合) | 1 | 長野上田駅前センター線 | 上田駅 | 北上田 | 365 | 日 | 11445 | 往 2.4km (平均) 復 2.4km | 2.4km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 0.0km | 100.000% | 27,468.0km |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 系統 | | | | | | | 往 2.4km 復 2.4km | 2.4km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | | 27,468.0km |

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 補助対象経常費用の見込額 ヘ×ヲ以下の額:ワ | 補助対象系統のキロ当たり経常収益(ノの額) ト | 補助対象系統の経常収益の見込額 ト×ヲ以上の額:カ | 補助対象経常費用から経常収益を控除した額 ワ-カ=ヨ | ヨのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック市区町村外乗入部分以外に係るもの ヨ×ル=ソ | 補助対象経費 ツ | 補助対象経費の1/2 ツ×1/2=ネ | 国庫補助上限額 ナ | 国庫補助金内定申請額(ネ又はナのうちいずれか少ないほうの額) ラ |
|----------|------|---------------------------|----------------------------|------------------------------|-------------------------------|--|-------------|-----------------------|--------------|-------------------------------------|
| 長野(一般乗合) | 1 | 10,446,355 円 | 265円.08銭 | 7,281,218 円 | 3,165,137 円 | 3,165,137 円 | 3,165 千円 | 1,582.5 千円 | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 合計 | | 10,446,355 円 | | 7,281,218 円 | 3,165,137 円 | 3,165,137 円 | 3,165 千円 | 1,582 千円 | 千円 | 千円 |

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ヲーカ=ム | 損失額から国庫補助額を控除した額 ムーラ=ウ | ウの負担者とその負担割合 | | | | | | | | | | |
|----------|------|-----------------------------|---------------------------|--------------|------|------|------|-------|------|---------|------|----------------|--|--|
| | | | | 都道府県 | | 市区町村 | | その他の者 | | 事業者自己負担 | | 「その他の者」の具体的な概要 | | |
| | | | | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | | | |
| 長野(一般乗合) | 1 | 3,165,137 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | 3,165,137 円 | 円 | 円 | % | 円 | % | 円 | % | 円 | % | | | |

(補助対象系統のキロ当たり経常収益の算定表)

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 (基準期間の前々年度) e | 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 (基準期間の前年度) f | 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 (基準期間*) g | 平均増減率 $\frac{((f \div e) - 1) + ((g \div f) - 1)}{2} = h$ | 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 $g \times (1 + (h \div 2))^2 = \text{ノ}$ |
|----------|------|---------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|--|--|
| 長野(一般乗合) | 1 | 182円.05銭 | 151円.59銭 | 226円.53銭 | 16.35 % | 265.08 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

(1) 記載要領

- 「補助ブロック名」の欄は、補助金交付要綱別表1(附則第12条の適用を受ける事業者にあつては別表2)の名称を記載すること。
- 乗合バス事業の収益、実車走行キロについては、高速バス及び定期観光バス等を除き、費用については、高速バス及び定期観光バス並びに補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)における補助金交付要綱第2編第1章第3節に係る経常費用を除くこと。
- 補助対象事業者の決算期間が補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)と相違している事業者にあつては、補助対象期間の仮決算を行い、その損益状況を損益状況欄に記載すること。
- 補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)中の乗合バス(自家用有償運送)事業と他の事業を兼業している場合の関連収益及び費用の配分は、昭和52年5月17日付け自総第338号、自旅第151号、自貨第55号によること。なお、これにより会計を整理することができない特別の理由があるときは、国土交通大臣に報告し、その承認を求めること。
- 申請番号は、系統ごとに一連番号とすること。なお、1系統が2つ以上の補助ブロックにまたがる場合は、その比率に応じ低い方をカッコ書きの番号とすること。
- 地域キロ当たり標準経常費用は、補助ブロックを管轄する地方運輸局長が通知した数値によること。
- 計算上生じた単位未満の端数は切り捨てること。
- 「系統キロ程」、「補助ブロック外乗入部分のキロ程」及び「市区町村外乗入部分のキロ程」は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出し、往・復のキロ程が異なる系統については、平均値も記載すること。また、平均値の合計の欄については、往・復の合計の平均値ではなく、各申請系統の往・復の平均値の合計を記載すること。
- 「同一補助ブロック市区町村外乗入部分のキロ程」の欄は、同一補助ブロック内における市区町村外乗入部分のキロ程を記載することとし、補助ブロックが異なる市区町村外乗入部分は(リ)に記載すること。
- 「補助ブロック外乗入部分及び市区町村外乗入部分以外のキロ程の比率(ル)」については、%以下第3位(小数点第4位切り捨て)まで算出して記載すること。
- 「計画実車走行キロ」は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出して記載すること。
- 「補助対象経費」の欄は、(ノ)の金額を記載する(千円未満の端数は切り捨てること)。
- 「補助対象経費の1/2」の欄は、系統ごとに百円単位(0.5千円)まで記載することとし、合計の千円未満の端数は切り捨てること。
- 「国庫補助上限額」の欄は、市区町村等が当該市区町村等に係る国庫補助上限額のうち、各事業者ごとに配分した額を記載すること。
- 「補助対象期間の前々年度(基準期間)の損益状況」、「基準期間の前年度の損益状況」、「基準期間の前々年度の損益状況」の欄は、消費税相当額を控除した額を記載すること。
- 「補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益(ノ)」の欄は、新設系統で基準期間の実績がない場合は、市区町村協議会等が算出する経常収益の見込額を記載すること。
また、基準期間の前々年度の実績がない場合は、基準期間と基準期間の前年度の増減率を平均増減率として「補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益(ノ)」を算出することとし、基準期間の前年度と基準期間の前々年度のいずれの実績がない場合は、基準期間の実績を「補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益(ノ)」として記載すること。
- 「平均増減率」は%以下第2位(小数点第3位切り捨て)まで算出して記載すること。

(2) 添付書類

- 補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)の前々年度(基準期間)に係る旅客自動車運送事業等報告規則第2条第2項の「事業報告書」(補助金交付要綱第2編第1章第3節に係る経常費用を除く)及びこれに関連する必要な事項を記載した書類(関連書類)、並びに基準期間の前年度、基準期間の前々年度に係る事業報告書及び関連書類(但し、前年度の補助対象期間に係る生活交通ネットワーク計画の添付書類として既に提出している場合は、基準期間の前年度及び基準期間の前々年度に係る事業報告書及び関連書類の添付を省略することができる。)

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域内フィーダー系統(乗合バス型運行)用)

| | | |
|------|----------|-----|
| 事業者名 | 上田バス株式会社 | H25 |
|------|----------|-----|

1. 申請事業者の概要

| | | | | | | |
|-------------------------|------------------|-----------|-------|--------|---------|-----------|
| 補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 19,904千円 | 営業外収益 | 169千円 | 経常収益(イ) | 20,073千円 |
| | 営業費用 | 90,083千円 | 営業外費用 | 403千円 | 経常費用(ロ) | 90,486千円 |
| | 営業損益 | ▲70,179千円 | 営業外損益 | △234千円 | 経常損益 | ▲70,413千円 |
| 補助対象期間の前々年度の実車走行キロ(ハ) | 272945.4 km | | | | 経常収支率 | 22.18 % |

| | | | | | | |
|---------------------|------------------|-----------|-------|--------|----------|-----------|
| 基準期間の前年度の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 23,381千円 | 営業外収益 | 13千円 | 経常収益(イ') | 23,394千円 |
| | 営業費用 | 78,934千円 | 営業外費用 | 320千円 | 経常費用(ロ') | 79,254千円 |
| | 営業損益 | ▲55,553千円 | 営業外損益 | △307千円 | 経常損益 | ▲55,860千円 |
| 基準期間の前年度の実車走行キロ(ハ') | 280392 km | | | | 経常収支率 | 29.51 % |

| | | | | | | |
|-----------------------|------------------|-----------|-------|-------|-----------|-----------|
| 基準期間の前々年度の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 26,202千円 | 営業外収益 | 50千円 | 経常収益(イ'') | 26,252千円 |
| | 営業費用 | 70,121千円 | 営業外費用 | 137千円 | 経常費用(ロ'') | 70,258千円 |
| | 営業損益 | ▲43,919千円 | 営業外損益 | △87千円 | 経常損益 | ▲44,006千円 |
| 基準期間の前々年度の実車走行キロ(ハ'') | 277508 km | | | | 経常収支率 | 37.36 % |

(補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等)

| 補助ブロック名 | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用(基準期間の前々年度) $\text{ロ}'' \div \text{ハ}'' = \text{a}$ | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用(基準期間の前年度) $\text{ロ}' \div \text{ハ}' = \text{b}$ | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用(基準期間) $\text{ロ} \div \text{ハ} = \text{c}$ | 平均増減率 $\frac{(((\text{b} \div \text{a}) - 1) + ((\text{c} \div \text{b}) - 1)) \div 2}{1} = \text{d}$ |
|----------|---|--|--|--|
| 長野(一般乗合) | 253円.17銭 | 282円.65銭 | 331円.51銭 | 14.46 % |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | % |

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び収益

| 補助ブロック名 | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 $\text{c} \times (1 + (\text{d} \div 2))^2 = \text{ニ}$ | 地域キロ当たり標準経常費用 ホ | キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ | キロ当たり経常収益 イ÷ハ |
|----------|---|--------------------|--------------------------------|------------------|
| 長野(一般乗合) | 381円17銭 | 390円05銭 | 381円17銭 | 73円54銭 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 運行系統名 | 運行系統 | | | 計画運行回数 | 計画運行回数 | 系統キロ程 | | 補助ブロック外乗入部分のキロ程 | | 同一補助ブロック市区町村外乗入部分のキロ程 | 補助ブロック外乗入れ部分及び同一補助ブロック市区町村外乗入れ部分以外のキロ程の比率 (チ-(リ+ヌ))÷チ=ル | 計画実車走行キロ ヲ | | |
|----------|------|-------|------|-------|------|--------|--------|-------|----------------------|-----------------|--------------------|-----------------------|--|---------------|----------|------------|
| | | | 起点 | 主な経由地 | 終点 | | | チ | リ | ヌ | | | | | | |
| 長野(一般乗合) | 2 | 塩田線 | 上田駅 | 塩田病院 | 別所温泉 | 295 | 日 | 2360 | 往 16.4km 復 16.4km | 16.4km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 100.000% | 39,087.5km |
| 長野(一般乗合) | 3 | 市街地循環 | 上田駅 | 新町 | 上田駅 | 295 | 日 | 1180 | 往 11.5km 復 11.5km | 11.5km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 100.000% | 13,363.5km |
| 長野(一般乗合) | 4 | 市街地循環 | 上田駅 | 西上田駅 | 上田駅 | 295 | 日 | 1475 | 往 15.2km 復 15.2km | 15.6km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 100.000% | 23,010.0km |
| | | | | | | | 日 | | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | % | km |
| | | | | | | | 日 | | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | % | km |
| | | | | | | | 日 | | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | % | km |
| | | | | | | | 日 | | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | % | km |
| | | | | | | | 日 | | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | % | km |
| | | | | | | | 日 | | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | % | km |
| | | | | | | | 日 | | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | % | km |
| | | | | | | | 日 | | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 0.0km | % | km |
| 合計 | 系統 | | | | | | | | 往 km 復 km | km | 往 km 復 km | km | 往 km 復 km | km | | km |

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 補助対象経常費用の見込額 ヘ×ヲ以下の額:フ | 補助対象系統のキロ当たり経常収益(ノの額) ト | 補助対象系統の経常収益の見込額 ト×ヲ以上の額:カ | 補助対象経常費用から経常収益を控除した額 ワ-カ=ヨ | ヨのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック市区町村外乗入部分以外に係るもの ヨ×ル=ソ | 補助対象経費 ツ | 補助対象経費の1/2 ツ×1/2=ネ | 国庫補助上限額 ナ | 国庫補助金内定申請額(ネ又はナのうちのいずれか少ないほうの額) ラ |
|----------|------|---------------------------|----------------------------|------------------------------|-------------------------------|--|-------------|-----------------------|--------------|--------------------------------------|
| | | | | | | | | | | |
| 長野(一般乗合) | 2 | 14,898,982 | 48円.87銭 | 1,910,207 | 12,988,775 | 12,988,775 | 12,988 | 6,494.0 | | |
| 長野(一般乗合) | 3 | 5,093,765 | 54円.60銭 | 729,648 | 4,364,117 | 4,364,117 | 4,364 | 2,182.0 | | |
| 長野(一般乗合) | 4 | 8,770,721 | 54円.60銭 | 1,256,346 | 7,514,375 | 7,514,375 | 7,514 | 3,757.0 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 千円 | 千円 | | |
| 合計 | | 28,763,468 | | 3,896,201 | 24,867,267 | 24,867,267 | 24,866 | 12,433 | 千円 | 千円 |

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ヲ-カ=ム | 損失額から国庫補助額を控除した額 ム-ラ=ウ | ウの負担者とその負担割合 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|------|-----------------------------|---------------------------|--------------|------|------|------|-------|------|---------|------|----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | 都道府県 | | 市区町村 | | その他の者 | | 事業者自己負担 | | 「その他の者」の具体的な概要 | | | | | | | | |
| | | | | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | | | | | | | | | |
| 長野(一般乗合) | 2 | 12,988,775 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長野(一般乗合) | 3 | 4,364,117 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長野(一般乗合) | 4 | 7,514,375 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | 24,867,267 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(補助対象系統のキロ当たり経常収益の算定表)

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 | 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 | 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 | 平均増減率 (((f÷e)-1)+((g÷f)-1)) | 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 |
|----------|------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------------------|----------------------|
| 長野(一般乗合) | 2 | 92円.78銭 | 72円.24銭 | 60円.02銭 | ▲ 19.52 % | 48.87 |
| 長野(一般乗合) | 3 | 57円.79銭 | 56円.04銭 | 55円.64銭 | ▲ 1.87 % | 54.6 |
| 長野(一般乗合) | 4 | 57円.79銭 | 56円.04銭 | 55円.64銭 | ▲ 1.87 % | 54.6 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |
| | | 円 | 円 | 円 | % | 円 |

※「基準期間」とは、補助対象期間の前年度の補助対象期間をいう。

(1) 記載要領

- 「補助ブロック名」の欄は、補助金交付要綱別表1(附則第12条の適用を受ける事業者にあつては別表2)の名称を記載すること。
- 乗客ハ入事業の収益、実車走行キロについては、高速バス及び定期観光バスを除き、費用については、高速バス及び定期観光バス並びに補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)における補助金交付要綱第2編第1章第3節に係る経常費用を除くこと。
- 補助対象事業の決算期間が補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)と相違している事業者にあつては、補助対象期間の仮決算を行い、その損益状況を損益状況欄に記載すること。
- 補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)中の乗客ハ入(日家用有償運送)事業と他の事業を兼業している場合の関連収益及び費用の配分は、昭和52年5月1日付け日経第338号、自衛第151号、自衛第55号によること。なお、これにより会計を整理することができない特別の理由があるときは、国土交通大臣に報告し、その承認を求めること。
- 申請番号は、系統ごとに一連番号とすること。なお、1系統が2つ以上の補助ブロックにまたがる場合は、その比率に応じ低い方をカッコ書きの番号とすること。
- 地域キロ当たり標準経常費用は、補助ブロックを管轄する地方運輸局長が通知した数値によること。
- 計算上生じた単位未満の端数は切り捨てること。
- 「系統キロ程」、「補助ブロック外乗入部分のキロ程」及び「市区町村外乗入部分のキロ程」は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出し、往・復のキロ程が異なる系統については、平均値を記載すること。また、市区町村外乗入部分のキロ程については、往・復の平均値ではなく、各系統系統の往・復の平均値の合計を記載すること。補助ブロックが異なる市区町村外乗入部分については記載すること。
- 「補助ブロック外乗入部分及び市区町村外乗入部分以外のキロ程の比率(ル)」については、%以下第3位(小数点第4位切り捨て)まで算出して記載すること。
- 「計画実車走行キロ」は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出して記載すること。
- 「補助対象経費」の欄は、(ソ)の金額を記載する(千円未満の端数は切り捨てること)。
- 「補助対象経費の1/2」の欄は、系統ごとに千円単位(0.5千円)まで記載することとし、合計の千円未満の端数は切り捨てること。
- 「国庫補助上限額」の欄は、市区町村等が当該市区町村等に係る国庫補助上限額のうち、各事業者ごとに配分した額を記載すること。
- 「補助対象期間の前々年度(基準期間)の損益状況」、「基準期間の前年度の損益状況」、「基準期間の前々年度の損益状況」の欄は、消費税相当額を控除した額を記載すること。
- 「補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益(ノ)」の欄は、新設系統で基準期間の乗客ハ入がない場合は、市区町村協議会等が算出する経常収益の見込額を記載すること。また、基準期間の前々年度の乗客ハ入がない場合は、基準期間と基準期間の前年度の増減率を平均増減率として「補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益(ノ)」を算出することとし、..
- 「平均増減率」は%以下第2位(小数点第3位切り捨て)まで算出して記載すること。

(2) 添付書類

- 補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)の前々年度(基準期間)に係る旅客自動車運送事業等報告規則第2条第2項の「事業報告書」(補助金交付要綱第2編第1章第3節に係る経常費用を除く)及びこれに関連する必要な事項を記載した書類(関連書類)。並7に基準期間の前年度、基準期間の前々年度に係る事業報告書及び関連書類(但し、前年度の補助対象

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域内フィーダー系統(乗合バス型運行)用)

| | | |
|------|----------|--------|
| 事業者名 | 千曲バス株式会社 | 平成25年度 |
|------|----------|--------|

1. 申請事業者の概要

| | | | | | | |
|-------------------------|------------------|----------------|-------|----------|---------|------------|
| 補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 351,896千円 | 営業外収益 | 10,028千円 | 経常収益(イ) | 361,924千円 |
| | 営業費用 | 499,203千円 | 営業外費用 | 10,047千円 | 経常費用(ロ) | 509,250千円 |
| | 営業損益 | ▲147,307千円 | 営業外損益 | △19千円 | 経常損益 | ▲147,326千円 |
| 補助対象期間の前々年度の実車走行キロ(ハ) | | 1,804,118.6 km | 経常収支率 | | | 71.07 % |

| | | | | | | |
|---------------------|------------------|----------------|-------|----------|----------|------------|
| 基準期間の前年度の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 355,446千円 | 営業外収益 | 12,962千円 | 経常収益(イ') | 368,408千円 |
| | 営業費用 | 503,440千円 | 営業外費用 | 11,179千円 | 経常費用(ロ') | 514,619千円 |
| | 営業損益 | ▲147,994千円 | 営業外損益 | 1,783千円 | 経常損益 | ▲146,211千円 |
| 基準期間の前年度の実車走行キロ(ハ') | | 1,815,193.5 km | 経常収支率 | | | 71.58 % |

| | | | | | | |
|-----------------------|------------------|----------------|-------|----------|-----------|------------|
| 基準期間の前々年度の損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送 | | | | | |
| | 営業収益 | 366,259千円 | 営業外収益 | 13,608千円 | 経常収益(イ'') | 379,867千円 |
| | 営業費用 | 515,260千円 | 営業外費用 | 11,693千円 | 経常費用(ロ'') | 526,953千円 |
| | 営業損益 | ▲149,001千円 | 営業外損益 | 1,915千円 | 経常損益 | ▲147,086千円 |
| 基準期間の前々年度の実車走行キロ(ハ'') | | 1,872,641.1 km | 経常収支率 | | | 72.08 % |

(補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等)

| 補助ブロック名 | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間の前々年度) $\text{ロ}'' \div \text{ハ}'' = \text{a}$ | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間の前年度) $\text{ロ}' \div \text{ハ}' = \text{b}$ | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間) $\text{ロ} \div \text{ハ} = \text{c}$ | 平均増減率 $((\text{b} \div \text{a}) - 1) + ((\text{c} \div \text{b}) - 1) \div 2 = \text{d}$ |
|----------|---|--|--|--|
| 長野(一般乗合) | 281円.39銭 | 283円.50銭 | 282円.27銭 | 0.15 % |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | % |

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び収益

| 補助ブロック名 | 補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 $\text{c} \times (1 + (\text{d} \div 2))^2 = \text{ニ}$ | 地域キロ当たり標準経常費用 ホ | キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ | キロ当たり経常収益 イ \div ハ |
|----------|---|--------------------|--------------------------------|-------------------------|
| 長野(一般乗合) | 282円69銭 | 390円05銭 | 282円69銭 | 200円60銭 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 運行系統名 | 運行系統 | | | 計画運行日数 | 計画運行回数 | 系統キロ程 | | 補助ブロック外乗入部分のキロ程 | | 同一補助ブロック市区町村外乗入部分のキロ程 | 補助ブロック外乗り入れ部分及び同一補助ブロック市区町村外乗り入れ部分以外のキロ程の比率 (チ-(リ+ヌ)) \div チ=ル | 計画実車走行キロ ヲ |
|----------|------|-------|----------|-------|----------|--------|----------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-----------------------|---|---------------|
| | | | 起点 | 主な経由地 | 終点 | | | チ | リ | ヌ | | | | |
| 長野(一般乗合) | 1 | 室賀 | 下秋和 | 小泉 | 上室賀 | 241日 | 2,169回 | 往 17.4km (平均) 復 17.4km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 100.000% | 37,740.6km | |
| | 2 | 室賀 | 上田新田 | 小泉 | 上室賀 | 241日 | 241回 | 往 14.1km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | % | 3,398.1km | |
| | 3 | 上田循環 | 上田駅 | 西回り | 上田駅 | 295日 | 1,180回 | 往 27.1km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | | 3,197.8km | |
| | 4 | 上田循環 | 上田駅 | 東回り | 上田駅 | 295日 | 295回 | 往 11.5km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | | 3,392.5km | |
| | 5 | 丸子循環 | 丸子自治センター | 東回りA | 丸子自治センター | 295日 | 1,475回 | 往 23.1km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | | 34,072.5km | |
| | 6 | 丸子循環 | 丸子自治センター | 東回りB | 丸子自治センター | 295日 | 295回 | 往 27.3km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | | 8,053.5km | |
| | 7 | 丸子循環 | 丸子自治センター | 西回りA | 丸子自治センター | 295日 | 1,180回 | 往 30.1km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | | 35,518.0km | |
| | 8 | 丸子循環 | 丸子自治センター | 西回りB | 丸子自治センター | 295日 | 295回 | 往 26.1km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | | 7,699.5km | |
| | 9 | 丸子循環 | 丸子自治センター | 西回りC | 丸子自治センター | 295日 | 295回 | 往 22.8km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | 往 0.0km (平均) 復 0.0km | | 6,726.0km | |
| 合計 | 9系統 | | | | | | 往 89.4km 復 17.4km | 往 0.0km 復 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | 往 0.0km 復 0.0km | | | 139,798.5km | |

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 補助対象経常費用の見込額 | 補助対象系統のキロ当たり経常収益(ノの額) | 補助対象系統の経常収益の見込額 | 補助対象経常費用から経常収益を控除した額 | ヨのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック市区町村外乗入部分以外に係るもの | 補助対象経費 | 補助対象経費の1/2 | 国庫補助上限額 | 国庫補助金内定申請額(ネ又はナのうちいずれか少ないほうの額) |
|----------|--------------|--------------|-----------------------|-----------------|----------------------|---|-----------|------------|---------|--------------------------------|
| | | ヘ×ヲ以下の額:ワ | ト | ト×ヲ以上の額:カ | ワ-カ=ヨ | ヨ×ル=ソ | | | | |
| 長野(一般乗合) | 1 | 10,668,890 円 | 47円.11銭 | 1,777,960 円 | 8,890,930 円 | 8,890,930 円 | 8,890 千円 | 4,445.0 千円 | | |
| | 2 | 960,608 円 | 68円.92銭 | 234,198 円 | 726,410 円 | 726,410 円 | 726 千円 | 363.0 千円 | | |
| | 3 | 903,986 円 | 46円.86銭 | 149,849 円 | 754,137 円 | 754,137 円 | 754 千円 | 377.0 千円 | | |
| | 4 | 959,025 円 | 46円.86銭 | 158,973 円 | 800,052 円 | 800,052 円 | 800 千円 | 400.0 千円 | | |
| | 5 | 9,631,955 円 | 19円.91銭 | 678,384 円 | 8,953,571 円 | 8,953,571 円 | 8,953 千円 | 4,476.5 千円 | | |
| | 6 | 2,276,643 円 | 19円.91銭 | 160,346 円 | 2,116,297 円 | 2,116,297 円 | 2,116 千円 | 1,058.0 千円 | | |
| | 7 | 10,040,583 円 | 19円.91銭 | 707,164 円 | 9,333,419 円 | 9,333,419 円 | 9,333 千円 | 4,666.5 千円 | | |
| | 8 | 2,176,571 円 | 19円.91銭 | 153,298 円 | 2,023,273 円 | 2,023,273 円 | 2,023 千円 | 1,011.5 千円 | | |
| | 9 | 1,901,372 円 | 19円.91銭 | 133,915 円 | 1,767,457 円 | 1,767,457 円 | 1,767 千円 | 883.5 千円 | | |
| 合計 | 39,519,633 円 | | 4,154,087 円 | 35,365,546 円 | 35,365,546 円 | 35,362 千円 | 17,681 千円 | 千円 | 千円 | |

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ヲ-カ=ム | 損失額から国庫補助額を控除した額 ム-ラ=ウ | ウの負担者とその負担割合 | | | | | | | | |
|----------|--------------|-----------------------------|---------------------------|--------------|------|------|------|-------|------|---------|------|----------------|
| | | | | 都道府県 | | 市区町村 | | その他の者 | | 事業者自己負担 | | 「その他の者」の具体的な概要 |
| | | | | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | 負担額 | 負担割合 | |
| 長野(一般乗合) | 1 | 8,890,930 円 | | | | | | | | | | |
| | 2 | 726,410 円 | | | | | | | | | | |
| | 3 | 754,137 円 | | | | | | | | | | |
| | 4 | 800,052 円 | | | | | | | | | | |
| | 5 | 8,953,571 円 | | | | | | | | | | |
| | 6 | 2,116,297 円 | | | | | | | | | | |
| | 7 | 9,333,419 円 | | | | | | | | | | |
| | 8 | 2,023,273 円 | | | | | | | | | | |
| | 9 | 1,767,457 円 | | | | | | | | | | |
| 合計 | 35,365,546 円 | 円 | 円 | % | 円 | % | 円 | % | 円 | % | | |

(補助対象系統のキロ当たり経常収益の算定表)

| 補助ブロック名 | 申請 番号 | 補助対象系統の実車走行キロ 当たり経常収益 (基準期間の前々年度) e | 補助対象系統の実車走行キ ロ当たり経常収益 (基準期間の前年度) f | 補助対象系統の実車走行キ ロ当たり経常収益 (基準期間 [※]) g | 平均増減率 (((f÷e)-1)+((g÷f)-1)) ÷2 = h | 補助対象系統の実車走行キロ当 り経常収益 g×(1+(h÷2)) ² = ノ |
|----------|----------|---|--|--|--|---|
| 長野(一般乗合) | 1 | 98円.76銭 | 42円.54銭 | 47円.11銭 | ▲ 23.09 % | 36円.86銭 |
| | 2 | 68円.22銭 | 40円.12銭 | 68円.92銭 | 15.29 % | 79円.86銭 |
| | 3 | 42円.01銭 | 44円.18銭 | 46円.86銭 | 5.61 % | 49円.52銭 |
| | 4 | 42円.01銭 | 44円.18銭 | 46円.86銭 | 5.61 % | 49円.52銭 |
| | 5 | 27円.59銭 | 20円.10銭 | 19円.91銭 | ▲ 14.04 % | 17円.21銭 |
| | 6 | 27円.59銭 | 20円.10銭 | 19円.91銭 | ▲ 14.04 % | 17円.21銭 |
| | 7 | 27円.59銭 | 20円.10銭 | 19円.91銭 | ▲ 14.04 % | 17円.21銭 |
| | 8 | 27円.59銭 | 20円.10銭 | 19円.91銭 | ▲ 14.04 % | 17円.21銭 |
| | 9 | 27円.59銭 | 20円.10銭 | 19円.91銭 | ▲ 14.04 % | 17円.21銭 |

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

(1) 記載要領

- 「補助ブロック名」の欄は、補助金交付要綱別表1(附則第12条の適用を受ける事業者にあつては別表2)の名称を記載すること。
- 乗合バス事業の収益、実車走行キロについては、高速バス及び定期観光バス等を除き、費用については、高速バス及び定期観光バス並びに補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)における補助金交付要綱第2編第1章第3節に係る経常費用を除くこと。
- 補助対象事業者の決算期間が補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)と相違している事業者にあつては、補助対象期間の仮決算を行い、その損益状況を損益状況欄に記載すること。
- 補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)中の乗合バス(自家用有償運送)事業と他の事業を兼業している場合の関連収益及び費用の配分は、昭和52年5月17日付け自総第338号、自旅第151号、自貨第55号によること。なお、これにより会計を整理することができない特別の理由があるときは、国土交通大臣に報告し、その承認を求めること。
- 申請番号は、系統ごとに一連番号とすること。なお、1系統が2つ以上の補助ブロックにまたがる場合は、その比率に応じ低い方をカッコ書きの番号とすること。
- 地域キロ当たり標準経常費用は、補助ブロックを管轄する地方運輸局長が通知した数値によること。
- 計算上生じた単位未満の端数は切り捨てること。
- 「系統キロ程」、「補助ブロック外乗入部分のキロ程」及び「市区町村外乗入部分のキロ程」は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出し、往・復のキロ程が異なる系統については、平均値も記載すること。また、平均値の合計の欄については、往・復の合計の平均値ではなく、各申請系統の往・復の平均値の合計を記載すること。
- 「同一補助ブロック市区町村外乗入部分のキロ程」の欄は、同一補助ブロック内における市区町村外乗入部分のキロ程を記載することとし、補助ブロックが異なる市区町村外乗入部分は(リ)に記載すること。
- 「補助ブロック外乗入部分及び市区町村外乗入部分以外のキロ程の比率(ル)」については、%以下第3位(小数点第4位切り捨て)まで算出して記載すること。
- 「計画実車走行キロ」は、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで算出して記載すること。
- 「補助対象経費」の欄は、(ソ)の金額を記載する(千円未満の端数は切り捨てること)。
- 「補助対象経費の1/2」の欄は、系統ごとに百円単位(0.5千円)まで記載することとし、合計の千円未満の端数は切り捨てること。
- 「国庫補助上限額」の欄は、市区町村等が当該市区町村等に係る国庫補助上限額のうち、各事業者ごとに配分した額を記載すること。
- 「補助対象期間の前々年度(基準期間)の損益状況」、「基準期間の前年度の損益状況」、「基準期間の前々年度の損益状況」の欄は、消費税相当額を控除した額を記載すること。
- 「補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益(ノ)」の欄は、新設系統で基準期間の実績がない場合は、市区町村協議会等が算出する経常収益の見込額を記載すること。
また、基準期間の前々年度の実績がない場合は、基準期間と基準期間の前年度の増減率を平均増減率として「補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益(ノ)」を算出することとし、基準期間の前年度と基準期間の前々年度のいずれの実績がない場合は、基準期間の実績を「補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益(ノ)」として記載すること。
- 「平均増減率」は%以下第2位(小数点第3位切り捨て)まで算出して記載すること。

(2) 添付書類

- 補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)の前々年度(基準期間)に係る旅客自動車運送事業等報告規則第2条第2項の「事業報告書」(補助金交付要綱第2編第1章第3節に係る経常費用を除く)及びこれに関連する必要な事項を記載した書類(関連書類)、並びに基準期間の前年度、基準期間の前々年度に係る事業報告書及び関連書類(但し、前年度の補助対象期間に係る生活交通ネットワーク計画の添付書類として既に提出している場合は、基準期間の前年度及び基準期間の前々年度に係る事業報告書及び関連書類の添付を省略することができる。)